

特定非営利活動法人 聖母
(通称:せいぼじゃぱん)

探究学習とIBへの応用



NPO法人 聖母
代表 山田 真人

Seibo

Feeding the Future

せいぼのミッション

お腹を減らしているすべての子どもに
給食を届けるという長期目標のもと、
チャリティ文化の育成、飢餓の克服を目指す
NPO法人です。

Seibo

Feeding the Future

マラウイの給食 1食分 = ¥15
子どもが1年で学校に通う日数 = 200日

$15 \times 200 = \underline{\underline{¥3,000}}$ (1年間の給食)

Seibo

Feeding the Future

Malawi

- ・東アフリカの内陸国
- ・治安が良く、紛争がない国
- ・子どもの人口が大半数
- ・世界最貧国の一つ



日本での資金調達

学校の皆様との協力

ご寄付

寄付型
コーヒー

支援企業Mobellの
商品の販売

Seibo

Feeding the Future



WARM HEARTS

a non-profit coffee company

www.charity-coffee.jp

100% 寄付型の
コーヒーです！



Seibo

Feeding the Future

Q.なぜ100%支援できるの？

支援企業

ATC アタカ通商株式会社

LIVE COFFEE

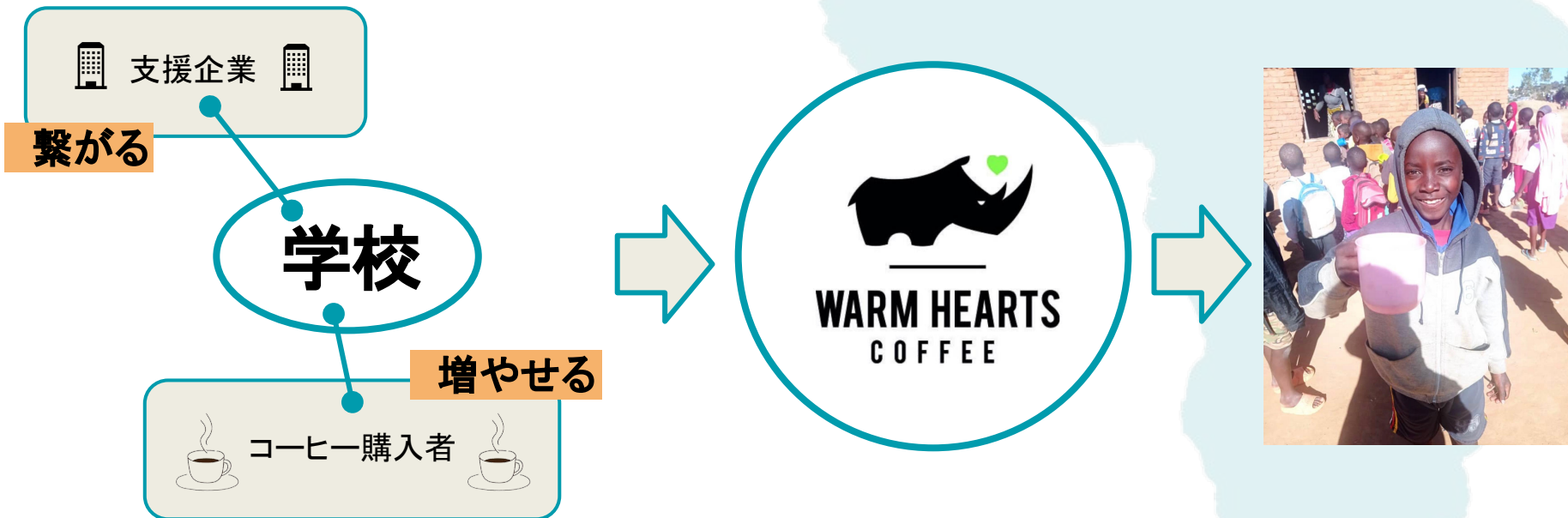
mobell
海外携帯のモベル



Seibo

Feeding the Future

Q.学校が支援の輪に入るとは？



協働の手順

1. ワークショップ

2. 販売準備と販売活動

3. 現地スタッフとのオンライン交流



【ワークショップ】



内容



- ・デジタルマーケティング
- ・店舗販売企画
- ・新規商品企画
- ・企業へのSDGs題材提案
- ・他のNPOとの協働

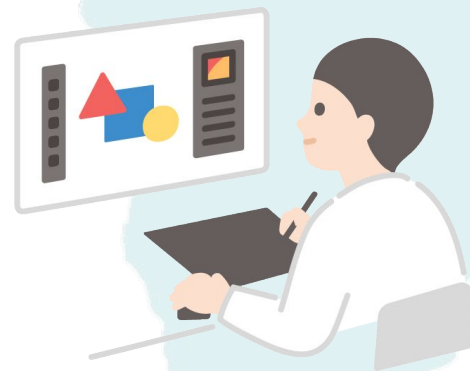


活動① ブログ記事を活用した学習と販売

活動の手順

1. マラウイの貧困課題やせいぼのビジネスモデルの分析
2. 個人もしくは学校単位で**ブログ記事**を書く

マラウイコーヒーの
Webサイトのリンクを挿入



活動①事例(CAS)

- ・環境問題への関心
- ・マラウイの映画を視聴
（『風を捕まえた少年』）
- ・SDGsと関連させて団体を紹介。
<https://www.seibojapan.or.jp/shizuoka-salesio-read-about-malawi/>
- ・SDGsのキーワードでブログ記事作成
<https://www.seibojapan.or.jp/seibo-and-sdgs/>



活動② 物品販売の企画と実施

活動の手順

1. マラウイの貧困課題やせいぼのビジネスモデルの分析
2. 自分で**代理販売**を企画する

オフラインでの
活動が可能



活動②事例（CAS）



活動③ 新規商品の開発と販売

活動の手順

1. マラウイの貧困課題やせいぼのビジネスモデルの分析
2. 季節に合わせた**新規商品の開発**と**販売**

お正月に合わせた
パッケージ作成など

ホームページでの
掲載方法など



活動③事例(課外活動、探究学習)



NPO同士を繋げ新しいアイデアを創出



■ ウォームハーツコーヒークラブで買い物

アフリカのマラウイの子どもたちに給食を届けているNPO法人せいほ様 [👉](#) とアフリカのケニアの視覚障害児にクライミングを届けているモンキーマジックがタッグを組みました。

以下のリンクよりNPO法人せいほ様が運営しているウォームハーツコーヒークラブ [👉](#) のコーヒーや紅茶をご購入いただくと、その全てがマラウイの給食支援活動に寄付され、売上の10%と同額がモンキーマジックに支払われます。モンキーマジックではこの収益をケニアの視覚障害児にクライミングを届けるプロジェクトに活用させていただきます。一度で2つの団体を支援できる仕組みです。

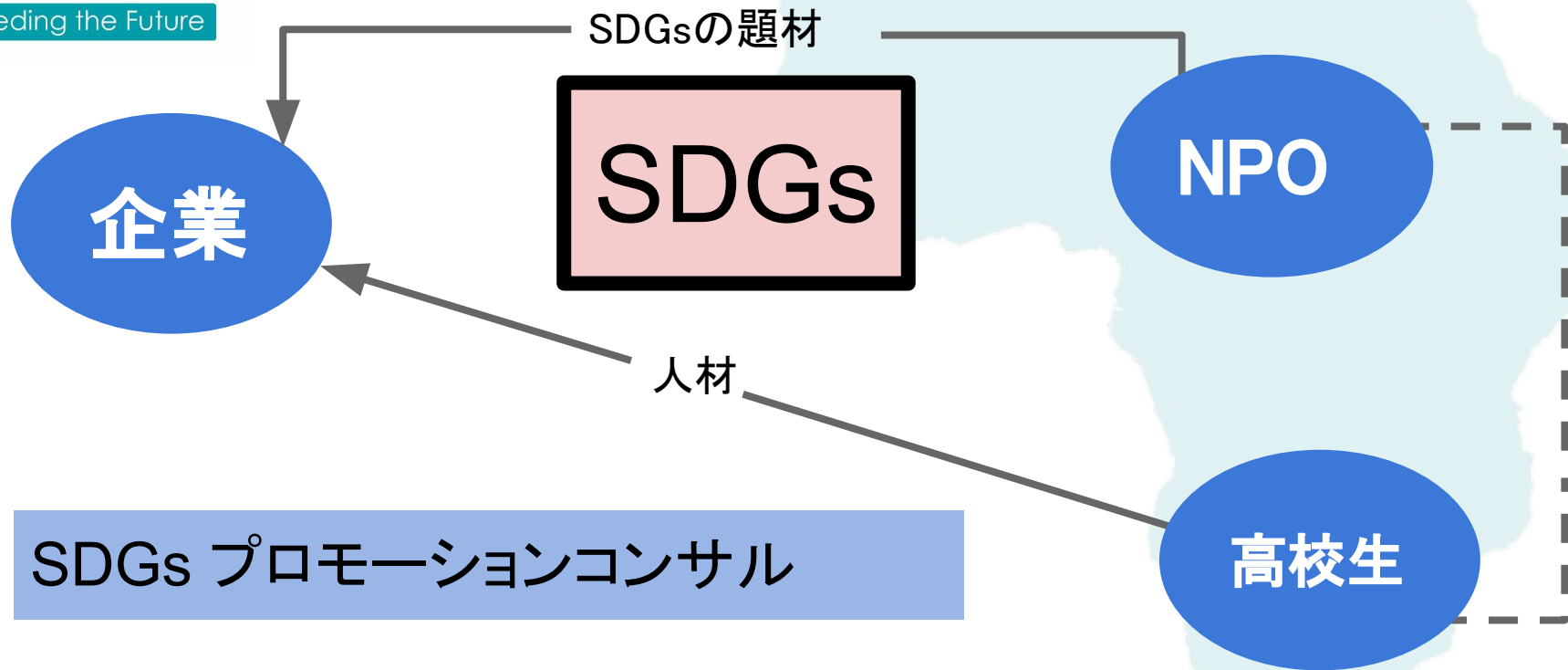
ぜひ、以下のリンクよりウォームハーツコーヒークラブのコーヒーや紅茶をご購入ください。

The logos for WARM HEARTS and MONKEY MAGIC are displayed side-by-side, separated by a green 'X' symbol. WARM HEARTS features a black silhouette of a rhinoceros. MONKEY MAGIC features a red background with white text and a monkey silhouette.

Two images are shown side-by-side. The left image shows two white coffee cups on a table, with a bag of coffee in the background. The right image shows a group of children in a school setting, some holding blue containers.

Seibo

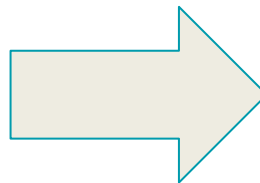
Feeding the Future



CASへの応用

1. ワークショップ

2. 販売準備と販売活動



IB CASへ応用

3. 現地スタッフとのオンライン交流



Seibo

Feeding the Future

せいぼと活動することによってCAS
7つの「学習の成果」に繋がります。
特に以下の4つが挙げられます。

01 長所と短所の認識

03 CAS活動を計画し、開始する

06 グローバルで重要な問題に取り組む

07 倫理的な行動選択

www.seibojapan.or.jp



Seibo

Feeding the Future



創造性の促進

長所と短所の認識

せいぼが提供できるもの

国際的な考え方を促進



ソーシャルビジネスの
知識



自信を育む



Seibo

Feeding the Future

営業戦略の知識

計画し開始する
せいぼが提供できるもの

チームメートとの協働



せいぼ関係者との活動



ソーシャルビジネスの実践



Seibo

Feeding the Future



マラウイの人との
関わり

グローバルな問題に取り組む
せいぼが提供できるもの

他者との繋がり



異なる文化を学ぶ



グローバル的な思考を促す



Seibo

Feeding the Future

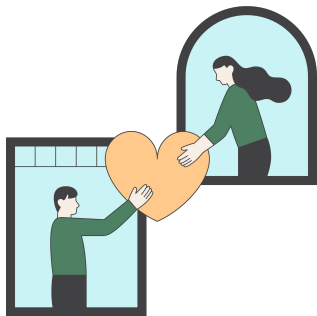


社会問題に貢献する

倫理的な行動選択

せいぼが提供できるもの

直接的な違いを起こす



倫理的な
ビジネスを支援する



倫理的なビジネスについて学ぶ



協賛企業の皆様との交流



大学の皆様との協働（具体例：上智大学）



ソフィア会社会貢献推進委員会メンバー



【せいぼとの更なるあゆみ】

高校

NPO

大学

- ・課外活動
- ・探究学習
- ・人脈
- ・小論文

- ・社会課題の関心の維持・成長 → **具現化**
- ・都内最初の活動場
→ 自宅・学校以外の「**第三の居場所**」
- ・人脈の基盤提供

Seibo

Feeding the Future

さらなる探究へ

企業への 商品開発と 提案

SDGsを取り入れる
企業との協働





企業文化を変えることで、社会に影響を与える



個人事例①



平野健太郎(静岡サレジオ高等学校出身)

高校

NPO法人せいぼの支援企業であるMobellオンラインコースを受講

上智大学
国際教養学部進学後

- ①マラウイ産コーヒーの販促や、マラウイを伝える
- ②国際理解の授業を通して、ボランティアとして関わっている

個人事例②



菊地健太郎(サレジオ学院高等学校出身)

高校

- ①NPO法人せいぼのマラウイ産コーヒーを用いた探究活動に参加し、校内で販売会とマラウイの支援を実施
- ②支援企業Mobellオンラインコースを受講し、ソーシャルビジネスやチャリティの理解を深めた

上智大学文学部
新聞学科

NPO法人せいぼの広報やイベントの補助、
高校生のボランティアのサポートを実施



個人事例③

伊藤ひなた(サレジアン国際学園高等学校)

高校

- ①地域イベントでのコーヒー販売
- ②せいぼでの活動をプレゼンテーション発表



大学進学後の
展望

- ①NPO法人せいぼが、日本の福祉課題に向き合う
- ②日本人へマラウイのことを分かりやすく伝える
→せいぼの活動の幅が広がるような活動

Seibo

Feeding the Future

詳しいお問い合わせ

NPO法人せいぼ理事長 / Warm Hearts Coffee Club運営責任者
山田 真人(やまだ まこと)

Email : makoto.yamada@seibojapan.or.jp

TEL : 090-3426-0734

ご連絡お待ちしております！

